



肥大と形状が安定する 年内〜冬どりの新ラインアップ登場！

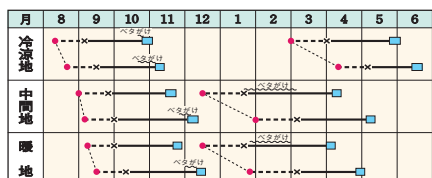
(編集部)

タキイ育成

「Dブロウ」

晩秋〜年内どり・春どりで
玉の肥大と形状が
安定するサリナス種！

農林水産省品種登録出願中(品種名: TEXLE17617)

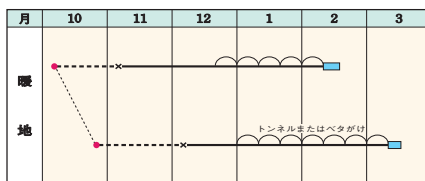


タキイ育成

「ギガブロウ」

強勢で
耐寒性と肥大性にすぐれる
厳寒期どりサリナス種！

農林水産省品種登録出願中(品種名: TLE585)



レタスの生育は天候の影響を受けやすく、低温や干ばつでは肥大不足や結球不良になり、反対に高温や多雨では過剰肥大や形状の乱れが発生して出荷量や品質の変動が激しくなりやすい品目です。特に低温期に栽培する産地では、肥料や資材など栽培経費の高騰やトンネルなどの被覆管理の労力が課題となっており、より肥大力が安定して耐寒性があり、形状の乱れが発生しにくい品種に対する需要が高まっています。

そのような中、育成チームでは肥大力の安定性と形状の安定性を高いレベルで両立し、天候の影響を受けにくく生産コストの低減を図れる品種の育成を各作型で進めています。このたび、晩秋〜年内どりと春どりに適する「Dブロウ」と、厳寒期どりに適する「ギガブロウ」の2品種を発表いたします。

これら2品種と従来品種を組み合わせることによって、晩秋〜春どりで玉肥大と形状安定性のバランスがよい玉レタスを連続的に出荷できます。品種特性や栽培ポイントを参考にぜひ導入を検討いただきたいと思います。

「Dブロウ」「ギガブロウ」とは

▶玉肥大と形状安定性のバランスがよい

それぞれ同時期に使用される従来品種に比べて草勢が強く、玉肥大にもすぐれます。

両品種ともに玉肥大がすぐれる一方で玉形状はへん円〜豊円球で安定し、尻形状もすぐれるため秀品率がが高く、玉肥大と形状安定性が高いレベルで両立する品種です。

特に「ギガブロウ」は低温下の厳寒期どりでも玉肥大にすぐれ、トンネルやベタがけなど被覆管理の省力化を図れます。

▶べと病に比較的強い

低温期に発生しやすいべと病に比較的強く、安心して栽培できます。しかし、レタスべと病には多くのレースが存在し、一部の産地においてはこれら2品種でも少し罹病する事例が出ています。栽培期間には結核病や灰色かび病などの病害が発生することも懸念されるので、各病害に適用のある薬剤を予防的に散布してください。

また、一部地域で発生する土壌伝染性病害のビッグベイン病に対しては両品種ともに耐病性はありませんので、非発生圃場での栽培を基本としてください。

「Dブロウ」「ギガブロウ」栽培メモ		
	Dブロウ	ギガブロウ
肥料の目安 (10a当たり)	N : P : K = すべて12~18kg	N : P : K = すべて25~30kg
定植基準 (株/10a、条間、 株間など)	6,000~8,500株/10a	6,000~7,000株/10a
	条間27~45cm 株間27~35cm	条間27~35cm 株間27~35cm
栽培ポイント	糸状菌だけではなく細菌性病 害も多発する時期のため、殺 菌剤による予防的な防除を徹 底する。	従来品種よりも被覆管理のタイ ミングを1~2週間程度遅 くし、被覆後も換気味に管 理する。

暖地の晩秋~春どりでの品種の使い分け

暖地の晩秋(11月下旬)~春どり(4月下旬)栽培では収穫期順に、Dブロウ⇒Jプレス⇒Fブロウ(またはギガブロウ)⇒Jプレス⇒Dブロウ、と使い分けることで、大玉で秀品率の高いレタスを連続的に出荷できます。「ギガブロウ」は厳寒期どりで特に玉肥大を重視する場合や、被覆管理を省力化したい場合にお使いください。

「Dブロウ」「ギガブロウ」ともに肥大性がすぐれる反面、適作型よりも高温条件になると過剰肥大につながるおそれがありますので、適期栽培と適正な施肥量を順守ください。



Dブロウ



ギガブロウ

「Dブロウ」の生かし方

1 結球性が安定し、玉ぞろいがすぐれる

結球スピードは比較的早く、結球性が安定します。玉ぞろいがすぐれるため収穫時の作業性がよく、計画的な出荷が可能です。

2 計画的な栽培を心掛ける

結球スピードが早い一方で、過熟による重量超過や葉先枯れなど

「ギガブロウ」の生かし方

の生理障害が発生するおそれがあります。計画的な播種と定植を行い、玉がかたくなる前に適期での収穫を心掛けてください。

1 葉肉が厚く、耐寒性と在圃性がすぐれる

葉色は濃緑で葉肉が厚く結球スピードが比較的遅いので、耐寒性と在圃性がすぐれ、厳寒期に寒さ

2 被覆管理がポイント

草勢が特に強いいため、従来の厳寒期どり品種よりも1~2週間程度被覆のタイミングを遅らせてください。

沿岸部など凍霜害が少ない地域では、トンネル栽培に代わってベタがけ栽培も可能ですので、各地域の栽培に合わせて被覆管理の調整を行ってください。

暖地の晩秋~春どり品種の使い分け(収穫期)											
品種	べと病耐病性	ビッグベイン病耐病性	播種期の目安		収穫期の目安						
			晩秋どり	春どり	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
Dブロウ	○	—	9月上中旬	12月中旬~1月下旬							
Jプレス	◎	○	9月中下旬	10月中旬~1月上旬							
Fブロウ	○	○	10月	—							
ギガブロウ	○	—	10月	—							